

柏原市行財政健全化戦略 具体的取組項目 調書

平成23年3月 ②増収と補填の取り組み

見直しの着眼点	番号	担当課	実施内容	取組内容と効果額(千円)			
				平成22年度		平成23年度	
行財政健全化戦略 3-2. 適正な受益者負担への取り組み					192,049		106,349
サービスの水準や経費等を考慮した点検・再検討	Z1	納税課 保険年金課	市税徴収と国保徴収の連携	市税と国保の連携体制の強化	納付コールセンター設置。電話催告による現年度分納付額(見込額) 市税 千円 国保料 千円	納付コールセンター設置。電話催告による現年度分納付額(推定額) 市税 千円 国保料 千円	
					効果額[見込]	28,180	効果額[予定]
サービスの水準や経費等を考慮した点検・再検討	Z2	行財政改革推進本部	施設の有料化	公共施設の備品貸し出しや会議室の有料化	プロジェクターなどの備品貸し出しの有料化を検討	→	
					効果額[見込]		効果額[予定]
サービスの水準や経費等を考慮した点検・再検討	Z3	環境保全課	ごみ減量施策の推進	ごみ減量化を促進するため、一般家庭ごみの有料化や粗大ごみの個別回収などを検討	家庭ごみの指定袋制や粗大ごみの個別収集などを検討	→	
					効果額[見込]		効果額[予定]
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z4	下水業務課	水洗化啓発事業の委託	各家庭の排水管の汚水管への接続啓発業務の民間委託	水洗化促進員の未水洗化世帯への訪問による水洗化の促進	→	
					効果額[見込]	132	効果額[予定]
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z5	納税課	収納率の向上	現年度分の催告強化、差押や財産調査等の充実により収納率を向上【収納率93.0%を目標】(納付コールセンターの効果額は取組項目Z1に別掲)	現年度分の年度内収納と滞納処分 of 早期着手で収納率の向上を図る	→	
					効果額[見込]	68,187	効果額[予定]
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z6	保険年金課	国民健康保険料負担の平準化	保険料を支払いやすくする保険料負担の平準化(保険料限度額や資産割合等の見直し)	・医療分限度額を3万円、後期高齢者支援金等分限度額を1万円に引き上げ ・所得割の料率を引き上げ	状況を踏まえて平準化	
					効果額[見込]	28,000	効果額[予定]
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z7	保険年金課	保険料徴収における公平性の確保	徴収体制の整備や新たな徴収方法の取り組み	預貯金差し押さえの重点実施や差し押さえた動産のインターネット公売	→	
					効果額[見込]	67,550	効果額[予定]
行財政健全化戦略 3-3. 適正な経費支出への取り組み					64,040		50
その他経費・事業費に必要性、費用対効果等による見直し	Z8	保険年金課	国民健康保険財政の健全化	①医療費支出抑制・保険料収入の増収(納付コールセンターの効果額は取組項目Z1に別掲) ②国庫補助金等の獲得	①納付コールセンター設置 ②特別調整交付金(特特分)64,000千円	→	
					効果額[見込]	64,000	効果額[予定]
その他経費・事業費に必要性、費用対効果等による見直し	Z9	水道総務課	広告の募集	水道検針票、水道料金納入通知書等に広告を掲載し、収入(広告料)の確保を図る	水道検針票、水道料金納入通知書等に広告を掲載	→	
					効果額[見込]	40	効果額[予定]

# 柏原市行財政健全化戦略 具体的取組項目 調書

平成23年3月 ②増収と補填の取り組み

見直しの着眼点	番号	担当課	実施内容	取組内容と効果額(千円)	
				平成22年度	平成23年度
取組効果額(増収と補填)				256,089	106,399